

さすな



意見書を市長に提出



佐藤市長に意見書を手渡す篠崎会長

宇都宮市農業委員会（篠和一会長）は、7月19日に農業委員会等に関する法律第38条に基づき、農地等利用の最適化の推進に関する施策をより効率的かつ効果的に実施するため、「令和4年度農地等利用最適化推進施策等に関する意見書」を市長に提出しました。



左から、駒場会長職務代理、篠崎会長、佐藤市長、村田会長職務代理

この意見書は、農業委員・農地利用最適化推進委員より提出された意見等を取りまとめ作成し、総会で決定されたものです。佐藤市長からは、「地域に必要な担い手の確保・育成」「生産性・効率性の高い生産基盤の整備」、「市場を意識した農産物の生産振興」などに取り組み、持続可能な「農業王国うつのみや」の確立のため努力していただきたい。旨の言葉をいただきました。

主な意見書の内容

担い手の確保・育成支援

- ・ 集落営農の組織化に向けた支援の継続及び営農のサポート体制の強化
- ・ 新規就農者や経営規模拡大を目指す担い手への支援

基盤整備事業の推進

- ・ 大区画化・汎用化を推進するための農業者負担の軽減支援
- ・ 土地改良未整備地域の実情に応じたほ場整備の推進

遊休農地・耕作放棄地対策

- ・ 市の荒廃農地再生交付金による支援
- ・ 耕作放棄地を活用して特産物となる作物を生産する事業の継続・拡充

新規就農者支援・育成

- ・ 住居の確保に向けた支援を含め、市独自の就農支援策の充実
- ・ 農業経営や地域生活に係る実践的・継続的なサポート体制による支援

女性農業者等への支援

- ・ 女性農業者の育成支援の継続・拡充、家族経営協定の締結の推進
- ・ 宇都宮産農産物を活用した加工・販売などの6次産業化への支援

災害対策

- ・ 水利施設等の計画的な機能保全対策
- ・ 田んぼダムの普及促進に向けた農業者の理解促進・導入支援

家族経営協定を結んでみませんか

～経営方針や家族一人ひとりの役割働きやすい環境作りなどについて家族みんなで考えてみましょう～

そもそも家族経営協定ってなに？

家族経営協定とは、農業に従事する家族全員が意欲と生きがいをもって、農業に取り組んでいくために、将来の目標、役割分担、就業条件などについて話し合い、文書で取り決めをすることです。

家族経営協定のメリット

- 農業者年金保険料の政策支援（国庫補助最大216万円）を受けるときに
⇒ 家族経営協定を締結することで経営主の配偶者や後継者（直系卑属）も政策支援加入（保険料の国庫補助）の対象となります。（要件有り）
- 夫婦2人で農業次世代人材投資事業「経営開始型」（旧青年就農給付金）を活用するとき
⇒ 通常の給付は年間150万円（1～3年目150万、4～5年目120万）ですが、夫婦ともに就農する場合（家族経営協定等により共同経営者であることが明確である場合）夫婦2人の合計で年間225万円（1～3年目225万、4～5年目180万）を受け取ることが出来ます。



私も農業経営者でやる気が出るよ

私たちは就農給付金を225万円もらったのよ



家族経営協定を結んだら、私も農業者年金の保険料のうち1万円を国庫補助でもらえるの

※【家族経営協定の見直し】

家族経営協定は、一度締結したら終わりではなく、社会経済情勢の変化に応じて、適宜、見直しをしましょう。

我が家の家族経営協定書（例）

(目的)

第1条 この協定書は、経営主 _____、妻 _____、後継者 _____ 相互に責任ある経営への参画を通じて、近代的な農業経営を確立するとともに、健康で明るい家庭を築くことを目的とする。

(生活設計)

第2条 各人の人生観、生きる姿勢を認め合い、コミュニケーションを大切に、家族の合意のもとに長期生活設計及び毎年の具体的事項を内容とする年度別生活設計を樹立する。

(経営計画)

第3条 夫及び妻は資金計画、作付計画等、農業経営に関する事項についてその都度協議の上決定し、…

(経営の役割分担)

第4条 経営の部門のうち、生産に係わるものについては経営主が生活に係わるものについては妻が主体となっていくが、重要事項については、協議の上決定するものとする。

(収益の分配)

第5条 経営から発生する所得は、家族が話し合いのうえ、農作業の従事状況に応じて給与額と支払い時期を定めることとする。

(就業条件)

第6条 1日の労働時間は○時間を原則とするが、農作業の状況、健康状態、家事や公的時間を踏まえ、延長または短縮する。

家族経営協定推進機関

- ・ 宇都宮市農業委員会事務局
- ・ 宇都宮市農業企画課
- ・ 栃木県河内農業振興事務所
- ・ 宇都宮農業協同組合

問い合わせ先

農業委員会事務局 農地最適化・管理グループ ☎ (632)2812

農業者年金に加入しませんか？

～農業者年金3つのおすすめポイント～

- ① 積立方式の終身年金で80歳までの保証付き
- ② 保険料額の自由設定・増減が可能
- ③ 税制面で大きな優遇

※一定の要件を満たす農業者には、保険料の国庫補助（月額最大1万円）による政策支援があります。



【問い合わせ先】 農業委員会事務局 農地最適化・管理グループ ☎ (632) 2812

農家の経営と暮らしに役立つ情報をお届けします。



農家のための情報誌「全国農業新聞」

- ◆ 発行日：毎週金曜日
- ◆ 発行元：全国農業会議所
- ◆ 購読料：1ヶ月700円（送料込）

お申し込み先

農業委員会事務局 農地最適化・管理グループ ☎ (632)2812

農地利用意向調査を実施します

農業委員会では、農地法に基づき、8月までに市内の農地について農地利用状況調査（農地パトロール）を実施しました。

調査の結果、遊休農地・遊休化のおそれがある農地を把握した場合、農業上の利用の増進を図るため、所有者等に対して10月から1か月利用意向調査を実施します。調査の際には、戸別訪問などを行う場合がありますので、ご理解とご協力をお願いします。



問い合わせ先 宇都宮市農業委員会事務局 農地最適化・管理グループ ☎(632)2812

宇都宮農業青色申告会に入会しませんか

宇都宮農業青色申告会では、税理士の先生を講師とした農業簿記記帳指導会により、会員の申告手続き等をお手伝いします。

●入会できる方

宇都宮税務署所管内の農業経営者やご家族で既に青色で申告されている方、青色申告を始めたい方（白色）

●会員の方を対象とした指導会

宇都宮・上河内・河内の各地区で集団指導（主に7月・12月・1月）と個別指導（2月・3月）を開催しています。2月・3月の個別指導は、主に確定申告手続きを扱っており、電子申告の指導も行っております。予約制で定員に限りがある中、例年多くの会員の方にご参加をいただいております。11月には会員の方に指導会のご案内をします。入会をご希望の方はお早めにお申し込みください。

◆集団指導の様子（令和3年7月）



宇都宮地区（宇都宮市役所7階農業委員会室）



上河内地区（上河内地区市民センター2階学習室）

●会費

年間**3,000円** 農協口座による口座引落、又は、市役所7階農業委員会事務局窓口での現金支払い

●問い合わせ先

宇都宮農業青色申告会（宇都宮市農業委員会事務局内）
☎(632)2815



紹介します

次代を担う若い力

すごう 直樹さん (豊郷地区)

豊郷地区でアスパラガスの施設栽培をする、現在43歳の諏合直樹さんです。大田原市出身で宇都宮市に居住し社会人をしていましたが、実家に通って手伝っていたことから宇都宮市で耕作しようとした決心し、実家の手伝いをする中で栽培技術を学び、1年程先進農家で研修した後、豊郷地区で令和元年度に新規就農し、宇都宮の農家の一員となりました。



シャキシャキとしたアスパラガスです！

経営は総面積46a、作付面積は23aであり、圃場において全ての栽培管理を行い、出荷作業も圃場において行います。現在、作業を円滑にすべく農業用倉庫を新設しているため、近隣に居住する先輩アスパラガス農家で出荷作業を共同で行っています。

家族は妻と双子の女の子と男の子の5人家族です。小学6年生と園児でまだまだ成長期であることから、健やかに育ててほしい。その意味でも、仕事に身が入ります。

農業の楽しさ・喜びについて何うと、「就農から日が浅く生産量と品質の向上を目指している段階なので、生産量が多く、品質が良く、市場価格が安定すると、出荷する張り合いが一期待しています。

段と増します」とお答えをいただきました。

今後の抱負について何うと、「農業用倉庫もそうですが、生産するための環境整備は今後も進めたい。また、アスパラガスは一度定植すると、10年以上の期間成長するので、その期間以上は育て上げ収穫していきたい。さらに、多収穫を目指して、株を広げたい」と熱く語られました。

アスパラガスの生産を通じて宇都宮の農業に貢献する諏合さんの今後の活躍を期待しています。

キラリ☆あぐり美人



みずみずしい梨ですよ！

おおほし ますみ 大橋 真澄さん (清原地区)

- ★経営内容 栽培作物 梨各種
- ★家族 夫 (46歳)、長男 (18歳)、次男 (17歳)、三男 (13歳)

- Q 農業をはじめたきっかけは？
A 市内から嫁いできて、結婚を機に就農しました。実家が製菓工場を経営していたこともあり、作業をすることには慣れていたので、特に戸惑いはありませんでした。
- Q 経営での関わりは？
A パートの手配や直売所の運営など経理全般、農作業一般まで、何でもやります。
- Q 農業をやっている良かったと思うことは？
A 街なか育ちなので、農作業をしながら自然や四季を感じられるのは新鮮で楽しいです。
- Q 経営や栽培で心がけていることは？
A 家族経営ですから、良く話をし、経営方針や作業方針など共通理解するよう、意思疎通を良くしています。また、夫の両親にも言われますが、今やっている作業以外にも、その先のことに目を配るよう心がけています。
- Q 真澄さんにとっての家族とは？
A いつでも7人家族全員が仲の良い家族でありたい。そのためにも、とにかく毎日良く話をします。
- Q リフレッシュはどのように？
A 収穫期の節目では家族のイベントを良くやっています。今は新型コロナウイルス対策に配慮して、家パーティーなどでリフレッシュします。
- Q 今後の抱負をお願いします！
A 両親が梨を定植して30年になります。温暖化など気候の変動が激しく栽培方法の変化などもあるかもしれませんが、全力で対応してこれからもみずみずしい梨を作っていきたい。

田んぼのまわりには、 どんな生きものがあるのだろう。

～姿川地区～



農業・農村は、安全・安心な食料の生産に必要なだけでなく、自然環境の保全・良好な景観をささえるなど、いろいろな働きを有しています。姿川地区では、この働きを支える地域活動の一つとして、毎年「生きもの調査」を行っています。今年も、7月に「姿川環境保全会」、「JA西部営農経済センター」、「栃木県青年会館」が協力して、上欠町の水田や水路で行われま

さん、目を輝かせて、夢中になって生き物を追いかけて、捕まえていました。採集された生き物たちはひとつひとつ種類ごとに分けられ、講師の方に解説していただきました。講師の先生は、「田んぼでは、絶滅危惧種である、ニホンアカガエル、トウキョウウダルマガエル、ガムシなどが、また、川からは、オイカワやウグイが採集できたことから、生き物たちにとって住みやすい環境が作られていると考えられます」



と解説。参加者の皆さんは、身近な農村環境を守ることの大切さを改めて実感しているようでした。

この活動を通じて、豊かな生態系を育む農村の環境を、農業者だけでなく地域全体の貴重な財産として引き継いでいくことが大切であり、地域の農業を元気にするために、今後も、地域ぐるみの活動を継続し、農村環境の重要性の理解を進めていきたいと考えています。

編集委員 福田 真一

地場農産物・販売店等マッチング事業をご活用ください

農業者の皆様と販売店の皆様のマッチングをサポート！

「地場農産物・販売店等マッチング事業」では、宇都宮市内の農業者の皆様と販売店等の実需者の皆様とのビジネスマッチングのサポートを行います。

心を込めて育てた自慢の農産物を
たくさんの人に食べてもらいたい！

農業者

マッチング

販売店等

宇都宮産の新鮮な農産物を使って、
地産地消の特徴ある商品を販売したい！

- ※ 取引の成立を保証するものではありません。
- ※ 取引条件は、農業者の皆様と販売店の皆様との交渉により決定していただきます。

問い合わせ先

宇都宮市地産地消推進会議事務局（農林生産流通課農産物マーケティンググループ）
TEL：(632) 2843 FAX：(639) 0618

単独処理浄化槽・くみ取りトイレをお使いの方は 環境にやさしい 合併処理浄化槽 に入れ替えましょう!

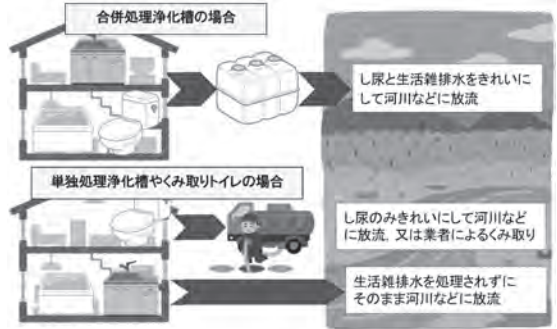
お風呂・台所などの生活雑排水を適正に処理していますか。



補助制度や融資あっせん制度を利用して、合併処理浄化槽を設置しましょう。

<例> 5人槽を設置する場合に交付される補助の上限額
845,000円

- ※ 申し込み方法や対象地区、補助の条件などは、お問い合わせください。
- ※ 設置工事後は補助を受けられませんので、必ず設置工事前に補助の申請をしてください。



【問い合わせ先】 宇都宮市上下水道局 生活排水課 管理グループ ☎ (633) 2001

農業集落排水事業の分担金を支払った方で まだ、接続していない方は早期接続をお願いします

農業集落排水処理施設は、河川や農業用水の水質保全や生活環境の改善を目的に、農村部の下水道として、トイレや、風呂・台所などの生活雑排水を処理するために、地域の皆さまの同意を得て整備された下水の処理施設です。
未接続の方は、速やかに接続していただきますようお願いいたします。

■融資あっせん制度について

接続する際、くみ取りトイレを水洗トイレに改造する場合や、既存の浄化槽を撤去する場合に、その工事にかかる費用について**80万円を限度に無利子の融資をあっせん**します。工事を依頼する際に指定工事店に御相談ください。なお、**工事の終了後は利用できません。**

■接続工事について

接続工事のお申し込みは、排水設備指定工事店に御依頼ください。
上下水道局ホームページから、指定工事店一覧が御覧になります。

宇都宮市 排水設備指定工事店

検索

■1か月の使用料について

使用料は、世帯割と人数割から算定した**定額制**です。御家族の人数により決定します。

世帯割 **3,190円** + 人員割 **352円 × 使用人数** = 1か月の使用料 (税込)

※下水道の使用料金は、農業集落排水処理施設をお使いの方で、**御家族の人数に変更がある場合**は、お早めに御連絡ください。原則として2か月分の請求になります。

【問い合わせ先】 宇都宮市上下水道局 生活排水課 管理グループ ☎ (633) 2001

農業用排水路等の修繕について

市では、農業用水の安定的な確保と水田の汎用化を図るため、土地改良区や水利組合等が管理する農業用排水施設について、施設の受益面積や整備の内容によって、県と調整を図りながら適正な事業を選択し、技術支援や費用の補助等を行っておりますので、整備を検討している場合はお早めにご相談ください。

【市の事業】

事業名	内容	採択要件	負担割合
市単独かんがい排水事業	農業用排水施設を整備し、農業用水の安定的な確保と用排水条件の改良を図るため、国・県事業の採択要件に満たない事業を行う者に費用の一部を助成する。 ※災害復旧にも適用できます。	受益面積 約1ha以上 事業主体 2戸以上	市：50% ※上限100万円/年 地元：50%
原材料支給事業	農業用排水路や農道の条件の改善を図るため、市が購入した補修用資材を支給する。	受益者 2戸以上	市：材料支給 ※50万円以内/年 地元：工事作業

- ※この他、国・県の補助事業もあります。
- ※田んぼダム協力者による申請の際は、補助率の高上げ等が適用される場合があります。

【問い合わせ先】 農業企画課 農業環境活性化グループ ☎ (632) 2475

台風や大雪などの自然災害に備えましょう

近年、豪雨や暴風、大雪などの自然災害による農業被害が頻発しています。日頃から気象情報を確認するとともに、農業用ハウスの被害防止のための補強などの対策や、収入保険・農業共済等の保険加入などの備えが大切です。

○被害防止対策

- ・農業用ハウス・作業機械
農業用ハウスのフィルムの破損やパイプ等に錆びや緩みがないかなどの点検を行い、必要な補強や修繕を行う。
豪雨等で浸水の恐れがある場合、機械等を事前に安全な場所へ移動する。
- ・農地・農業用施設
豪雨等による農地の侵食・崩壊を防止するため、堰やため池、排水路などの農地保全施設の点検や保全に努め、豪雨等が予測される場合は、事前に水位を低くするなどの水管理に努める。

○とちぎ農業防災メール等への登録

栃木県のメール配信サービスに登録することで、気象情報や農業被害防止等の技術対策について携帯電話やパソコンへのメールで情報を得ることができます。



とちぎ農業
防災メール



栃木県防災
メール

←QRコードから直接登録できます。「栃木県防災メール」はQRコードを読み取り、空メールを送信してください。

- ※ 過去に自然災害による農業被害が、国等の復旧支援事業の対象となった場合があります。万一の際に事業活用を希望する方は、被害状況の写真や、復旧に関する見積書・納品書・領収書、作業記録を残して下さい。

【問い合わせ先】 農業企画課 企画調整グループ ☎ (632) 2472
農林生産流通課 生産振興グループ ☎ (632) 2466

有害鳥獣被害を防止するために

宇都宮市では、イノシシ・ハクビシンなどによる被害を防止するため、宇都宮市鳥獣被害防止対策協議会を設置し、「わなの貸出」や、「捕獲や被害防除に要する費用の一部補助」を行っております。補助には要件がありますので、事前にお問い合わせください。

事業の内容

- (1) **ハクビシン・タヌキ・アライグマ用わなの貸出**
 …無料、1人(1団体)で1基まで
- 市内に住所(本店、営業所)または耕作地(家庭菜園は含まない)を有する個人(団体)
 - 有害鳥獣捕獲許可を受けている(者がいる)こと
 ※令和2年度より、捕獲した個体(本人所有のわなによる捕獲でも可)の処分支援事業(無料)を開始。わな設置、捕獲した個体の処分への補助事業については、令和元年度をもって終了。
- (2) **わな購入への補助**
- 市内に住所(本店、営業所)または耕作地(家庭菜園は含まない)を有する個人(団体)
 - 有害鳥獣捕獲許可を受けている(者がいる)こと
 - 過去2年間に同一の補助を受けていないこと

- わなの購入費用の1/2(補助上限額50,000円)
- (3) **わな猟免許取得への補助**
- 市内に住所を有する個人
 - わな猟免許証が交付され、栃木県狩猟者登録台帳に登録されていること
 - わな猟免許を取得した年度内に申請すること
 - 免許取得費用の1/2(補助の上限額10,000円)
- (4) **イノシシなどの防護柵設置への補助**
- 市内に耕作地(家庭菜園は含まない)を有する個人(農業者のみ)または団体(団体は構成員3名以上)
 - 耕作地の周囲に100m以上設置すること
 - 設備・機器の購入費用の1/2(補助上限額45,000円)
 ただし、団体の場合は費用の1/2が45,000円に実施者数を乗じた額のうち低い金額



【問い合わせ先】 農林生産流通課 森林整備・鳥獣対策グループ ☎(632) 2477

「実質化された人・農地プラン」の実現に向けて取り組んでいきましょう ～地域農業の未来のために あなたの参加・協力が必要です～

担い手の高齢化や後継者不足、耕作放棄地の増加など、地域農業が抱える問題は年々深刻化している中、昨年度、本市におきましては、地域主体の話し合い(地域会合)が開催され、地域の課題の整理やその解決に向けた方針等を話し合い、「実質化された人・農地プラン」を作成することができました。

今後は、「実質化された人・農地プラン」に掲げる方針に基づき、人と農地の問題解決に取り組んでいく必要がありますので、引き続き、地域主体による話し合いを行い、「実質化された人・農地プラン」の実現に向けて取り組んでいきましょう。

◆「実質化された人・農地プラン」とは?

これまでの「人・農地プラン」の策定区域を更に細分化し、地域農業が抱える問題(担い手不足、耕作放棄地の増加等)を解決するため、農業者等が地域の現状や課題を共有した上で徹底した話し合いを行い、農地の集約化や農地の担い手等に関する将来方針を明らかにしたものです。

<参考>本市の「実質化された人・農地プラン」

プラン公表	令和3年3月29日
策定地区数	21地区 (平出、石井、清原、豊郷、細谷、姿川、城山、横川、 雀宮西部、雀宮中部、雀宮東部、瑞穂野北、瑞穂野南、 国本、富屋、篠井、羽黒、絹島、田原、古里、白沢)
登載者数	815 経営体 ※プラン公表時点

◆「実質化された人・農地プラン」の実現に向けた取組内容

昨年度に引き続き、地域主体の話し合いを行い、「実質化された人・農地プラン」に掲げる方針等の具体的な取組内容や概ねの実施時期について整理した上で工程表を作成するとともに、農地利用の状況等の把握や情報共有を図ります。

◎ 地域主体の話し合いの主な内容

- 工程表の作成
- 農地利用の状況等の把握及び情報共有
- 「実質化された人・農地プラン」の方針等の見直し
- 「実質化された人・農地プラン」登載者の見直し

【問い合わせ先】 農業企画課 担い手・農地調整グループ ☎(632) 2473

野生のキノコの採取・販売には 注意が必要です

野生のキノコ類は、原子力災害対策特別措置法に基づき出荷制限区域で採取されたものは販売できません。

野生のキノコ類を販売する場合は、出荷制限区域から採取したものではないことを確認しましょう。

なお、出荷制限区域以外から採取されたものでも、出荷前に県のモニタリング検査(無料)による安全確認が必要となります。

また、販売の際は「品目名」のほか、「産地(市町名)」と「野生」の表示をしてください。

出荷制限区域、品目、モニタリング検査状況については、
 栃木県のホームページ

<http://www.pref.tochigi.lg.jp/kinkyu/d07/yasei.html>
 をご覧いただくか、県東環境森林事務所へお問い合わせください。

【問い合わせ先】

栃木県東環境森林事務所 林業経営課 ☎0285(81)9004
 農林生産流通課 生産振興グループ ☎(632)2466

荒廃農地を解消しよう

～荒廃農地再生交付金の活用～

市再生協議会では、優良な農業・農村環境の維持保全を目指し、荒廃農地の再生に係る費用の一部を助成しております。ぜひご活用ください。

【解消前】



【解消後】



- 助成対象 草刈り・耕起作業に係る費用の一部
- 助成額 定額 16,000円(10アールあたり)

【問い合わせ先】

宇都宮市農業再生協議会事務局
 (農業企画課 担い手・農地調整グループ) ☎(632) 2473

羽牛田地区多面的機能発揮促進事業について



【今後の展望】
 当地区は、JR雀宮駅も近く、宇都宮工業高校や南図書館等駅周辺が整備され、インターパークも近いことから、都市近郊の様相を呈しつつあり、環境を適切に保全管理す

る。近年いちご栽培を中心にか、近年いちご栽培を中心にか、後継者も育ってきているというプラス面もあります。人間関係が希薄になりがちな現代の世相にあつて、住民一丸となった活動が、郷土愛を育み、住みやすい地域として発展するよう願っています。

【目標】
 農業者が中心となり、農業用排水路の清掃や農道法面の除草など共同活動を行うことにより、多面的機能の発揮促進を図ること。

【設立当時の現状と課題】
 羽牛田地区は、宇都宮南部に位置し、田川の右岸に広がる平地にあります。県営給分ほ場整備事業により基盤整備された水田地帯が広がり、稲作を中心に、施設園芸によるいちご栽培も盛んに展開されています。しかし、農業従事者の高齢化や後継者不足の傾向にあり、地域全体で協力し、農地の周辺環境を適切に保全管理することが必要でした。

【事業内容】
 面積 2,867㎡(28町歩)
 施設 水路6・4キロ
 農道7・2キロ
 会員数 59名
 (羽牛田自治会(団体)、いちご農家、稲作農家、非農家を含む)

【主な活動の事例】

4月 地区内の農地の状況を確認すると共に、対象地域の泥の堆積状況を点検し、側溝の泥上げ、除草を行う。

5月 年度計画策定と検討会実施

6月～10月

計3回程草刈りを実施し保全管理強化

9月 先進地視察研修

2月 用水路清掃
 活動は、皆さんが集まりやすい日曜日に行います。若い世代、育成会の協力もいただき、通学路の点検整備も兼ねて、活発に行っています。

編集委員 本多 幸子

編集

農委だより編集委員会

編集委員長 本多 幸子

副委員長 塩田 陽子

委員 佐藤 有俊

委員 福田 真一

委員 恩田 明

委員 相澤 茂夫

発行

宇都宮市農業委員会

〒(632) 2815



うつのみやアグリネットワーク「異業種交流会」を開催します！

うつのみやアグリネットワークでは、農商工業者をはじめとした様々な業種間の連携促進を図るため、交流会を開催いたします。この機会に有益な情報の交換を行い、今後の事業発展にお役立てください。

▶日時 令和3年11月30日(火) 17時30分～(予定)

▶場所 ベルヴィ宇都宮(宇都宮市宿郷5丁目)

▶内容 (第1部) 基調講演

・講師 株式会社金沢大地 代表 井村辰二郎 氏
 ・内容 「6次産業化や有機栽培の取り組みについて」

(第2部) 交流会

・令和3年度アグリビジネス創出促進事業 採択プロジェクト試食・発表会

▶対象者 ・うつのみやアグリネットワーク会員(宇都宮産農産物の需要拡大と産業の振興という目的に賛同する企業・団体・個人)
 ・異業種交流に興味・関心のある農商工業者など

※申込方法や会員登録について、農業王国うつのみやホームページ(下記QRコード)をご参照ください。

問い合わせ先

うつのみやアグリネットワーク事務局(農林生産流通課農産物マーケティンググループ)

☎(632) 2843 <https://www.u-agrinet.jp/>

